



最近各地でクマの人身被害がほぼ毎日のように発生しています。

近年クマの総数が増加傾向にありそのうえ、気候変動から山の中のクマの餌不足となり、餌を求めて人の居住地域内に侵入して人身被害を発生させております。

毘沙門台東町内でも、権現山登山道(管理道路)をクマが横切る、また深夜に町内バス通りのゴミボックス付近でクマの目撃等、近隣を含め複数のクマの目撃情報が入っております。

東町内会として「クマから身の危険を感じたり・シカから食害で困ったりする」ことがなく、安全に安心して生活ができる町づくりを心掛けております。

クマ・イノシシ・シカが我々の生活圏に侵入しないように、猛獣と迷惑動物対策として煙火(ポン・ポン・ポン音の発生)活動を毎週金曜日午後5時頃に実施しております。今後も町内の安全作り活動として継続実施致します。

煙火が騒音に感じられる方もあるかもしれませんが、煙火活動は住民(お年寄りから子どもさん及びペットまで家族全員)の身を守る安全確保のための活動です。

町民皆様のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

